

一泊研修 一晩秋の古都、京都の紅葉を味わう旅

11月17日(木)～18(金)に宅建高岡支部一泊研修がありました。二日間とも、天候に恵まれ絶好の旅日和となりました。

17日午前7時30分に集合場所であるスポーツコアを出発、バスにて一路 晩秋の古都京都へ出発。京都到着後、ホテルグランピア京都にてビュッフェ形式の昼食に舌鼓。ボジョレーヌーボの解禁日でもありここで一杯。昼食の後、向った先は、臨済宗南禅寺派大本山 南禅寺。南禅寺の開山第一世大明国師無関普門禅師を奉祀する南禅寺の開山塔である天授庵の本堂前庭の紅葉は、あまりにも有名。本堂前庭の紅葉は三分程度でしたが、その紅葉と白沙、石の枯山水とが織りなすコントラストに はっと息を呑みます。

歌舞伎『楼門五三桐』の「南禅寺山門の場」。「絶景かな、絶景かな。」で有名な山門にて記念撮影を。



南禅寺を出て向った先は、みかえり阿弥陀で有名な浄土宗西山禅林寺派 総本山 永観堂 禅林寺。釈迦堂から起伏の激しい臥龍廊を通り、多宝塔、三鈷の松を横目に更に進みます。そしてみかえり阿弥陀がまつられる本堂へ。みかえり阿弥陀を拝観。礼拝。

禅林寺の後、本日最後の観光となる京都国立博物館へ。特別展覧会として旧熊本藩主 細川家の至宝が展示されていました。そして、国宝、重要文化財といった収蔵品を拝観。博物館を出て、敷地内にあるフランスの彫刻家ロダンの作品「考える人」の迫力に圧倒され辺りを見渡すとちょうど日も暮れ夕時に。早々にホテルでチェックインを済ませ向った先は、高瀬川ほとりの和料亭 すし懐石 高瀬川二条苑。美味しい京料理に舌鼓し、旅の思い出にお酒もすすみ、大いに盛り上がりました。

二日目の18日。ホテルチェックアウトの後、向った先は嵐山界限。渡月橋近くのパーキングで下車。街並みを探索し、臨済宗天龍寺派大本山天龍寺へ。

約700年前の夢窓国師作庭当時の面影をとどめるわが国最初の史跡・特別名

勝指定、軍源池庭園より晩秋の嵐山を望みます。



嵐山・亀山を借景に緑豊かな境内を散策。次に幻想的な嵯峨野竹林を通り常寂光寺へ。比叡山、山科、音羽山をバックに臨む小倉山よりの京都の展望を胸に焼き付け常寂光寺を後にしました。そこで自由行動となり各自思い思いに嵯峨野を散策しました。

そして京都を後に帰路へ。途中、大津市大谷町にある 鰻料理 大谷茶屋で、琵琶湖で獲れた鰻料理に舌鼓し、一路高岡へ。

晩秋の古都、京都を十二分に堪能した二日間でした。

(株)金山不動産 金山 健治

ご存知ですか？

【広告表示について】

●土地・建物面積

土地や建物の面積は、メートル法により表示しなければなりません。

「坪」のみで表示しているものがありました。これは、表示基準違反になります。[記載例]3.3㎡あたり100,000円。

●税不要の表記に注意！！

売主が個人の場合、建物価格に消費税は掛かりませんが、税にも色々種類があるため、【税不要】とだけの表示では違反になります。

【消費税不要】と表示しなければいけません。

●交通の利便

鉄道等の最寄駅の名称及び最寄駅等からの徒歩所要時間。バスの場合は、最寄りのバスの停留所の名称及び同停留所から物件までの徒歩所要時間を明示して表示しなければなりません。

徒歩による所要時間は、道路距離80mにつき1分で計算し、端数は1分として表示しなければなりません。なお、信号待ちの時間や坂道等は考慮せずに表示しても構いません。

地区別懇談会

下記の通り地区別懇談会を開催しました。

参加者

	日時	参加者数
氷見地区	1月25日	14
西・北地区	3月7日	17
東・新湊地区	3月13日	23
南・中央地区	3月14日	14
計		68



懇談内容(要望・質問)

- 業務研修会で、IT関連の研修をしてほしい。
- 固定資産税の清算等により、行政へ固定資産評価証明など求める際、行政書士同様無料にしてほしい。宅建業の資格でも提示してもらえるようにしてほしい。
- 一泊研修は東北方面へ行ってはどうか
- 売買台帳はデータで保存していても、大丈夫か
- ハクビシンは瑕疵になるのか
- 支部遊休資産について
- 不動産広告調査についてインターネット広告調査しているのか
- 街頭広告についても再度注意勧告すべき
- 支部事務所について、どのくらいの規模にすべきか、県本部で決定してほしい等ありました。